

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 毎月最終例会 18:00
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 和田正敏
 幹事 田部井良和
 会報・雑誌委員長 宮尾 紘司

No. 8

ロータリー2000：活動は—堅実、信望、持続

ROTARY 2000：ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

1999～2000年度 RI会長 カルロ・ラビッツァ

きょうの例会

第819回 平成11年 9月14日 (火)

卓話 “満19歳の徴兵検査と
シベリアのサウナ風呂体験記”
会員 小坂井 盛雄君

先週の記録

第818回 平成11年 9月 7日 (火) 曇り
ガバナー補佐訪問

◆ “君が代” “それでこそロータリー”

◆出席報告

会員 70 (68) 名 出席 57名
出席率 83.82%
前々回 8月24日 (修正出席率) 95.65%

◆ビジター紹介

東名古屋分区ガバナー補佐 坂本 精志君
第2760地区 副幹事 岡本 戡絃君
東名古屋分区ガバナー補佐幹事 西内 武夫君

ニコボックス

東名古屋分区ガバナー補佐 坂本 精志君
東名古屋分区ガバナー補佐幹事 西内 武夫君
本日はガバナー補佐訪問にお邪魔致しました。
第2760地区副幹事 岡本 戡絃君

本日は宜しく願い致します。

秋山 茂則君 今日の良き日はガバナー補佐の訪問日、
待ちに待った訪問日。ようこそ千種RCへ、大歓迎！
加藤 大豊君 和田会長始め、先日の私の祝賀会には
多数参加頂き、有難うございました。

和田 正敏君 坂本ガバナー補佐をお迎えして。宮尾
さん、交換留学生の会ありがとう。

山本 英次君 仙台へ行ってきました。名古屋は暑い！
足立 一成君、浅井 誠寿君、二村 聡君、萩原喜代
子さん、伊原 正躬君、池田 隆君、池森 由幸君、
石黒 正則君、伊藤 健文君、神崎 住恵さん、加藤
重雄君、河村 政孝君、菊池 昭元君、小林 明君、
小林 俊幸君、小杉 啓彰君、小坂井盛雄君、黒須ア
イ子さん、牧野登志子さん、松居 敬二君、松島 孝

彰君、三輪 康君、宮尾 紘司君、三好 親君、水野
民也君、本山 孝君、中井 常雄君、中山 信夫君、
成田 良治君、西川 豊長君、西野 英樹君、大谷
和雄君、尾関 武弘君、鷺谷 龍男君、佐野 寛君、
鈴木 正男君、鈴木 理之君、竹内 眞三君、舎人
経昭君、魚津 常義君、山田 壽勝君、吉田 玄君
坂本ガバナー補佐をお迎えして

林 哲央君、久保田 皓君、谷口 優君 誕生日祝い
黒野 貞夫君、山本 眞輔君 夫人誕生日祝い

田部井幹事報告

1. 本日例会終了後、クラブ協議会を開催致しますので、
理事役員・各委員長は芙蓉の間にお集まり下さい。
2. ガバナー月信、ロータリーの友9月号が来ており
ますので、お帰りにお持ち下さい。

和田会長挨拶

本日は坂本ガバナー補佐、岡本地区副幹事、西内ガ
バナー補佐幹事に訪問頂いております。

坂本ガバナー補佐様の御挨拶があり、色々な御話を
聞く事が出来ると思います。例会終了後クラブ協議会
が開催されますので参加される方々は日ごろ感じてい
るロータリーについて大いに議論していただきたいと思
います。

9月は『新世代のための月間』であります。野村ガ
バナーは地区運営方針のテーマに「新世代に指針を」
をあげその中で(21世紀を担う若者達に、あるべき姿
を示すことが私達の責務だと思います)と述べられて
います。

国際ロータリークラブ会長要覧で「新世代」につい
て調べますと、社会奉仕の中に人間尊重・地域発展・
環境保全・協同奉仕の4委員会があり、ローターアク
ト・インターアクトは協同奉仕委員会に属していま
す。この委員会はこれらロータリー提唱の団体とロー
タリアンとの関係を推進、向上させる必要性を認識す
ること。これらの団体が、自らの組織づくりを行い、
地域発展プロジェクトを実施できるように、指導力研
修を行うこと。新世代のための月間(9月)を推進す
ること。と記載されています。

地区便覧の委員会組織図では社会奉仕委員会とは別

に新世代委員会があり、新世代委員会にはインターアクト・ローターアクト・ライラの3委員会が所属しています。当クラブは社会奉仕委員会に新世代委員会が入りその枝にインターアクト・ローターアクト委員会が属す形です。これら委員会は対外的な活動が主になっています。今後、新世代のためのプログラムはロータリーの中心的活動になる可能性があると思います。この委員会の意義とクラブ内の構成を考え、当クラブの新たな方針を決める事が必要かと思えます。

坂本 精志 東名古屋分区ガバナー補佐 講話



本日はガバナーの公式訪問に先立ち、規定によりまして訪問させて頂いております。

今年から分区代理という名称がガバナー補佐に変わりました。RIがニューリーダーシッププランを提唱し、我地区でも故犬飼ガバナーの英断で真先に採用され、今年からガバナーの権限委譲をより進めることで、ニューを外し、リーダーシッププランと改め、これを機に名称が変わった次第であります。

ロータリーで今一番の問題は会員の減少であります。この一年間で2.8%、地区で2.5%、我分区でも2.1%も減っており、これを克服すべく各クラブとも懸命になっております。

このような情勢にあっても三河地区では、二つのクラブ創立の話が進んでおります。

女性会員について、世界では7%を占め、23人のガバナーが誕生しているのに対し、日本では1.5%、地区で1.1%であります。

東京恵比寿RCの会長は司葉子さんと聞いておりますし、名古屋でもご存じの様に、錦・名南RCがそうであります。

今年のRI会長の方針の中にもあります様に、更なる発展に備えて、現状を見直すよい機会であると考えております。

会員の払う年会費の中から、各種の分担金が、クラブ外に支払われております。

地区に対しては、合計21,800円、この中には、2004年大阪で開かれる世界大会へ、今年から4年間に涉って2,000円あて、それに地区大会5,000円等々です。

RIに対しては、35ドル、4,270円、米山奨学金に4,000円と合計3万円強となり、この他にロータリーの友2,520円、ガバナー月信4,200円と併せると3万数千円となります。

私はロータリーはGENTLEMANになる為の修行の場と考えております。

私達は唯の親睦団体でも奉仕団体でもありません。強い倫理観、善意、それに奉仕の理想をもった、これを実践する人達の集まりであります。

広い心で他人を気にしすぎない、前向きな気持ちが大切なのではないでしょうか。

会長・幹事懇談会

11:50~12:20 橋の間



例会前にガバナー補佐、地区副幹事、ガバナー補佐幹事を交え、会長・幹事・副会長・会長エレクト・副幹事と大谷ライラ実行委員長にも出席頂き懇談会が行われました。

クラブ協議会

13:30~15:00 芙蓉の間



例会後は、ガバナー補佐、ガバナー補佐幹事ご出席のもと、理事役員・各委員長とのクラブアセンブリーが行われ、問題提議には他クラブの活動を参考例として引用し適切な助言を、又、会場設営委員会の実行事業として、例会毎の喫煙、禁煙の分席と席テーブルを毎回番号札で引き、同じテーブルに同じ人がいつも固まって座ることのないようにした工夫や、ポケットサイズの会員名簿の手軽な使いやすさに、他クラブにも是非奨励したいとお言葉を頂きました。

最後に、ガバナー補佐からライラセミナー成功への激励と、ロータリアンとしての誇りを持ち、良いロータリーライフを楽しみましょうとの言葉で締めくくられました。

◆次回例会（9月21日）

卓話 “私の想像する高齢社会”

会員 伊原 正躬君

“The Smile”

会員 池森 由幸君